

講演会の開催（オンライン併用）

スギの成長特性と造林施業

主要な造林樹種であるスギは、アカマツやヒノキに比べて、土壌の肥沃度による成長差が大きい樹種とされ、高齢人工林では、斜面上部から下部にかけて樹高が高くなる様子が観察される。造林木の樹幹解析によって樹高成長経過を調べると、斜面上部の樹高の低い高齢木でも、幼齢期には斜面下部の造林木と同程度の成長を示していた場合も見られ、収穫表で用いられる地位ごとの樹高成長曲線とは異なる成長経過をたどる造林地もある。このことは、到達可能な樹高の高さを規定する環境要因と幼齢期の樹高成長速度を規定する環境要因とが異なることを示している。

異なる林齢のスギ人工林での土壌特性と造林木の成長や生理状態の測定結果に基づいて、スギの成長特性や造林適地判定について概説するとともに、造林コストの削減に向けた下刈り作業の省力化に関する施業研究について話題提供する。

1. 開催日時 2024年4月16日（火）15:00~17:00

2. 場所 機械振興会館（研修-2会議室 地下3階）

港区芝公園3-5-8 電話03-3432-8216（東京メトロ神谷町駅から徒歩8分 都営地下鉄御成門駅、赤羽橋駅、大門駅から徒歩10分 JR浜松町駅から徒歩15分）

<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

3. 主催：森林部門技術士会（共催：（公社）日本技術士会森林部会）

演題 スギの成長特性と造林施業

講師 丹下 健（東京大学大学院農学生命科学研究科教授・副学長 博士（農学）、日本森林学会会長）

4 定員

会場内定員 100名

ZOOM利用オンライン定員100名

（両者とも、申込み先着順3月22日〆切）

参加申込書は森林部門技術士会 <http://forest-pro.jp/> から

参加に必要なID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD用）は、4月8日（月）頃にメール送付します。

5 CPDについて

日本技術士会CPD及びJAFEE・CPDは2CPD時間です。

6. 参加費：（公社）日本技術士会 の会員 500円、・森林部門技術士会の会員 500円（徴収済）

・非会員 2,000円

非会員については申し込み後、振り込みが確認されましたらID、パスコード及び参加票

（JAFEE・CPD用）をメール送付します。

非会員の参加費振込先：みずほ銀行虎の門支店 普通預金口座番号2547633 森林部門技術士会

以上